

【9】 軸の位置で場合分け

a, b は定数で $a > 0$ とする。関数 $f(x) = x^2 - 2ax + a^2 + 2a + b$ について、次の各問に答えよ。

- (1) 放物線 $y = f(x)$ の頂点の座標を a と b を用いて表せ。
- (2) $0 \leq x \leq 1$ における関数 $f(x)$ の最小値が 0 であるとき、 a を用いて b を表せ。
- (3) $0 \leq x \leq 1$ における関数 $f(x)$ の最小値が 0、最大値が 3 であるとき、 a と b の値を求めよ。

/'14 名城大 (理工) A・F 方式 2

解答

(1) $f(x) = x^2 - 2ax + a^2 + 2a + b$ は

$$f(x) = (x - a)^2 + 2a + b$$

とできるので、頂点の座標は

$$(a, 2a + b)$$

(2) 軸 $x = a$ の位置で場合を分ける。

イ) $0 < a \leq 1$ の場合

最小値は $f(a) = 2a + b$ だから

$$2a + b = 0 \quad \therefore b = -2a$$

ロ) $1 \leq a$ の場合

最小値は $f(1) = a^2 + b + 1$ だから

$$a^2 + b + 1 = 0 \quad \therefore b = -a^2 - 1$$

以上、まとめて

$$b = \begin{cases} -2a & (0 < a \leq 1) \\ -a^2 - 1 & (1 \leq a) \end{cases}$$

(3) 軸 $x = a$ の位置で場合を分ける。

ハ) $0 < a \leq \frac{1}{2}$ の場合

最大値は $f(1) = a^2 + b + 1$ であり、(2) の イ) も考慮して

$$\begin{cases} b = -2a \\ a^2 + b + 1 = 3 \end{cases}$$

これらから b を消去して

$$\begin{aligned} a^2 - 2a + 1 = 3 &\iff (a - 1)^2 = 3 \\ &\iff a - 1 = \pm\sqrt{3} \\ &\iff a = 1 \pm \sqrt{3} \end{aligned}$$

これは $0 < a \leq \frac{1}{2}$ に不適。

ニ) $\frac{1}{2} \leq a \leq 1$ の場合

最大値は $f(0) = a^2 + 2a + b$ であり、(2) の イ) も考慮して

$$\begin{cases} b = -2a \\ a^2 + 2a + b = 3 \end{cases}$$

これらから b を消去して

$$a^2 = 3 \quad \therefore a = \pm\sqrt{3}$$

これは $\frac{1}{2} \leq a \leq 1$ に不適。

ホ) $1 \leq a$ の場合

最大値は $f(0) = a^2 + 2a + b$ であり、(2) の ロ) も考慮して

$$\begin{cases} b = -a^2 - 1 \\ a^2 + 2a + b = 3 \end{cases}$$

これらから b を消去して

$$2a - 1 = 3 \quad \therefore a = 2$$

これは $1 \leq a$ に適している、このとき

$$b = -a^2 - 1 = -2^2 - 1 = -5$$

以上から、求める a, b の値は

$$(a, b) = (2, -5)$$